

新しい委員会を設置しました。

「産業廃棄物処理対策等調査特別委員会」

市議会は、池新田地区に進出を計画し、現在、環境影響評価（アセスメント）実施中の産業廃棄物等焼却による発電施設について、その計画の内容や課題について調査研究を行うため、平成31年3月20日に特別委員会を設置しました。

◎若杉泰彦	○河原崎恵士	阿南澄男	杉浦謙二	清水澄夫
増田雅伸	大澤満	大澤博克	水野克尚	松下久己
齋藤洋	植田浩之	櫻井勝	渥美昌裕	

◎委員長 ○副委員長

本
質
疑
会
議

水野克尚

【議案第7号について】

問 消防団員の定数を344名から333名に減らすのが根拠は

答 7分団は平成26年度から団員確保が厳しく欠員になっています。本年度17名、車両2台で運用し活動してきましたが、将来的に団員確保が見込めないため、定数27名から17名とするものです。

問 機能別消防団員は、出初式などの定例行事、訓練その他の基本団員が平常時参加する活動には参加しない規定だが、危険な業務なのに訓練を行う必要はないのか、機能別消防団員の活動内容を伺う

答 活動内容は、通常の火災や水害などの災害活動を想定しています。また、機能別消防団員は基本的に訓練を実施しないとの要綱で、消防団長が定めた場合は訓練できる要綱としています。

委
質
疑
員
会

総務経済委員会

平成31年3月7日に委員会を開催しました。委員会での質疑は次のとおりです。

【議案第3号について】

問 災害時要支援者が自分の個人情報公表してほしいと要請があった場合は開示するのか

答 災害時要支援者は、要配慮個人情報に定義されます。あらかじめ本人の同意がある場合は、開示できます。

【議案第7号について】

問 機能別団員の災害時の指揮・命令系統は消防団と同じ系統になるのか

答 基本団員の補完分として機能別団員を考えていますので、各分団に所属し、基本団員と同じく分団長の下での指揮、命令系統になります。